

## 平成25年度事業計画

### 《概 要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

### I 文化創造事業の実施

平成21年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」、音楽文化については「聴く」「育つ」「創る」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

## 1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの演劇作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場 プロデュース/市民参加企画 合唱物語 「わたしの青い鳥2013」	北九州芸術劇場中劇場 7月14日(日) 1公演  ワークショップ: 5月31日(金) ～7月13日(土)	メーテルリンクの「青い鳥」を原作に、オリジナルの詞と曲をつけた「合唱物語」として構成、市民(合唱)と在京のプロ・アーティスト(指揮、ソプラノ・ソロ、ピアノ、ナレーション)の協創する舞台。 参加する市民はプロの指導のもと7週間計14回のワークショップを経て舞台に立つ。作品の中に参加者の自分史や幸せについてのインタビューを交えつつ、チルチル・ミチルの心情を歌に乗せて綴る中で、市民一人一人が「幸せ」について考えたり感じたりしていく。 【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】大森智子(藤原歌劇団団員) 【ピアノ】白石光隆
北九州芸術劇場 リーディングセッション	北九州芸術劇場小劇場 vol.22 8月31日(土) ～9月2日(月) 3公演  vol.23 10月12日(土) ～14日(月・祝) 3公演	国内外の魅力ある戯曲を「リーディングセッション」というユニークなスタイルで公演するシリーズ企画。第一線で活躍する演出家を北九州に招き、稽古から本番までを約1週間に凝縮して創作する。役者は脚本を手に行っていることだけをルールにどんな演出もありえること、生演奏の音楽とのコラボレーションであること、照明、音響、舞台美術等に本格的なスタッフワークが入ることなど、他のリーディング公演にはない独自の特徴を持っている。 【演出】 8・9月 ノソエ征爾(はえぎわ) 10月 前田司郎(五反田団)
北九州の記憶	北九州芸術劇場小劇場  公演: 12月20日(金) ～23日(月・祝) 4公演	平成24年度に北九州地域に暮らす人の記憶(歴史)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承するために、演劇の手法を用いたワークショップ等を通して作品づくりを行い、市民自らも出演するリーディング公演を上演。平成25年度は、前年度の脚本を更にブラッシュアップし、演劇作品として創造し、上演する。

<p>北九州芸術劇場 プロデュース 「新作（タイトル未定）」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場ほか  2月（北九州公演） 3月（東京公演） 11公演</p>	<p>北九州芸術劇場のオリジナルプロデュース作品で、コンセプトのひとつである「創る」を担う企画。 作品創りの特徴：①北九州の「地域性」を感じさせる内容。②作・演出家は北九州市に約1カ月半滞在して作品創りを行う。③出演者は地域の役者を中心にオーディションで決定。④スタッフは北九州芸術劇場を中心とした布陣である。⑤東京公演を行い地域から中央に発信していく。 【演出】桑原裕子（KAKUTA）</p>
--	--	--

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>日韓交流 子ども演劇キャンプ 「チャレンジ！えんげき」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール ほか  7月22日(月)～28日(日) 発表公演：7月28日(日)</p>	<p><sup>フビョン</sup>富平アートセンター（韓国・仁川広域市）と連携して、日韓の小学3～6年生を対象にした演劇ワークショップ「チャレンジ！えんげき」を実施し、最終日に北九州芸術劇場で発表公演を行う。舞台芸術をとおした日韓の国際文化交流を図る。</p>
<p>「高校生のための演劇塾2013」</p>	<p>北九州芸術劇場 大ホール・中劇場・小劇場・ 創造工房  講座：8月 3日間</p>	<p>高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州支部と共催で、高校生のための演劇づくりの基礎講座を開催。地元の演出家や劇場スタッフを講師に、「演技演出」、「舞台技術」、「照明」、「音響」の各講座を行う。講座に先駆け、戯曲講座を実施し、そこで出来あがってきた作品を使って、芝居作りを体験する。</p>
<p>バックステージツアー</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 8月</p>	<p>地元演劇人のナビゲートによって劇場の舞台裏を見学するほか、舞台機構、音響、照明スタッフによる劇場機構の役割、機材の解説、芝居作りの体験からなるツアーを実施する。</p>
<p>10歳の子ども企画</p>	<p>3月24日(月) ～30日(日)</p>	<p>劇場と同じ10年という時間を歩んだ10歳の子どもたちを対象にワークショップと発表公演を実施。0～10の数字をモチーフに音楽・ダンス・演劇で遊ぶ。</p>

シアターラボOB	北九州芸術劇場小劇場 11月 2公演 [北九州芸術劇場稽古場公演] 5月・7月・10月	劇場オープンから継続しているシアターラボ事業は、劇場オープン10年目にあたりシアターラボ卒業生たちによる小劇場公演を実施。 また、地域の表現者を育成することを目的に、小劇場での公演を目指すシアターデモ経験者等の若い劇団による稽古場公演を実施する。
アーティスト往来プログラム	北九州芸術劇場創造工房、 市内小学校 ほか 9月～3月	国内外の第一線で活躍するアーティストや地域で活躍するアーティストが、市内の学校、教育・まちづくり・福祉など地域交流に資するアウトリーチやワークショップを実施する。 【講師】未定
劇場×美術館 連携プロジェクト	北九州市立美術館分館 6月15日(土)～23日(日) の毎週土日 各日2回 計8公演	北九州市立美術館と共同し、美術と演劇を通してアートの奥深さ・楽しさを伝える。美術館分館を会場に、ドガ作「マネとマネ夫人」を鑑賞しつつ、その絵画にまつわる50分程度の寸劇を上演。
劇場塾	北九州芸術劇場創造工房 ほか 10月・11月	市民や公共ホール等で舞台芸術に携わるスタッフ等を対象に、専門家によるレクチャーを開催し、地域で文化・芸術の振興を担う人材育成と公共ホール間等のネットワークの形成を図る。 ①地域文化コーディネータークラス ②劇場制作クラス ③舞台技術クラス
東筑紫学園高等学校演劇類型との連携事業	東筑紫学園高等学校、北九州芸術劇場ほか 通年	全国でも数少ない普通科演劇類型を有する東筑紫学園高等学校にて、劇場のノウハウを活用した演劇人育成に資する授業を行う。
地域のアートレパトリー創造事業	北九州芸術劇場ほか 4月～12月	地域（地域や企業等）と劇場が共同して創造活動を行う。リバーウォーク北九州と劇場が10周年を迎えるのを機に、リバーウォーク北九州と『リバーウォークダンス』を創作。

### (3) 公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	時期・場所等	内容等
3軒茶屋婦人会 「ブライダル」	北九州芸術劇場中劇場 4月13日(土)・14日(日) 2公演	篠井英介、深沢敦、大谷亮介ら人気・実力を兼ね備えた3人の俳優たち自身のプロデュースユニットによる公演。 【作・演出】G2 & 3軒茶屋婦人会

<p>「マシーン日記」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 4月20日(土)・21日(日) 2公演</p>	<p>不変的な愛のかたちを描いた松尾スズキの代表作。自身の演出で12年ぶりに再演。 【作・演出】松尾スズキ 【出演】鈴木杏、少路勇介、オクイシュージ、峯村リエ</p>
<p>シティボーイズミックス PRESENTS 「西瓜割の棒、あなたたちの春に、桜の下ではじめる準備を」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 5月4日(土)・5日(日) 3公演</p>	<p>大竹まこと、きたろう、斉木しげるの3人で構成するコントユニットによる公演。 【作・演出】宮沢章夫 【出演】大竹まこと、きたろう、斉木しげる(シティボーイズ)ほか</p>
<p>「木の上の軍隊」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 6月1日(土)・2日(日) 2公演</p>	<p>日本を代表する劇作家井上ひさしの幻の舞台作品。沖縄県伊江島の森で、2人の日本兵が終戦を知らずに潜伏していた実話がベース。藤原竜也主演で4年越しの上演となる。 【原案】井上ひさし 【作】蓬萊竜太 【演出】栗山民也 【出演】藤原竜也、山西惇、片平なぎさ</p>
<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ (海外プログラム)</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場ほか 7月 ①「ウインド(風)」 シアター・マダムバハ(デンマーク) 2公演 ②「スティックマン」 シアターサルツ+プフェアー (ドイツ) 3公演</p>	<p>小さな子どもから大人まで楽しめる選りすぐりの世界の作品を上演。</p>
<p>ナイロン100℃ 40th SESSION 「わが闇」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 7月27日(土)・28日(日) 3公演</p>	<p>ブラックでアイロニカルな笑いに包まれつつ、人間の深層を鋭く描く、独特のKERAワールドが展開する。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ</p>
<p>「月猫えほん音楽会2013」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月1日(木) 1公演</p>	<p>絵本、人の声、ジャズピアノ、さらに体の言葉であるパントマイムを用いて、子供たちと大人たちにライブ感を届ける。</p>

「ストリッパー物語」	北九州芸術劇場中劇場 8月3日（土）・4日（日） 2公演	つかこうへいの代表作のひとつである「ストリッパー物語」を現代の日本を象徴する若者の生態や性を表現し、センセーショナルを巻き起こしている演劇ユニット、ポツドールの主宰である三浦大輔が演出する作品。 【作】 つかこうへい 【演出】 三浦大輔
ダンス・ダイブ・ウィーク	北九州芸術劇場小劇場ほか 9月16日（月・祝） ～29日（日）	コンテンポラリーダンスを広く市民に普及するために、「観る」「創る」「踊る」の3つのプログラムを中心に多角的に企画し、2週間に集中して実施する。 「観る」：ショーケース、公演 等 「創る」：ワークショップ 「踊る」：ダンスホール企画
彩の国シェイクスピアシリーズ 「ベニスの商人」	北九州芸術劇場大ホール 10月4日（金）～6日（日） 3公演	【原作】 ウィリアム・シェイクスピア 【演出】 蜷川幸雄 【出演】 市川猿之助 ほか
新国立劇場ダンス公演 中村恩恵×首藤康之 「Shakespeare THE SONNETS」	北九州芸術劇場中劇場 10月20日（日） 1公演	【構成・演出】 中村恩恵、首藤康之 【振付】 中村恩恵
ラッパ屋公演 「未定」	北九州芸術劇場中劇場 11月16日（土） 1公演	“大人のエンターテイメント”を目指し、老若男女問わず人気の劇団の公演。 【脚本・演出】 鈴木聡
NODA・MAP 「未定」	北九州芸術劇場大ホール 12月 4公演	【作・演出】 野田秀樹 【出演】 未定
ツドエmeets 北九州 vol.10	北九州芸術劇場小劇場 vol.10 1月18日（土）～19日（日） 2公演	北九州にとって新しい「出会い」をテーマに九州を中心に東京などで活動する劇団を選び制作支援を行う公演。
人形劇俳優たいらじょう 「お花のハナック」	北九州芸術劇場小劇場 1月13日（月・祝） 1公演	人形劇俳優たいらじょうによる子ども向け演目。
山海塾 「かがみの隠喩の彼方へー かげみ」	北九州芸術劇場中劇場 2月16日（日） 1公演	パリ市立劇場を本拠地として世界的に評価の高いコンテンポラリーダンス（舞踏）カンパニー・山海塾の公演。 【演出・振付・デザイン】 天児牛大
劇トツ×20分	北九州芸術劇場小劇場 3月	九州で活動する若い劇作家・演出家による短編の演劇作品（20分・登場人物3人）を募集・上演し、優秀作品を決定する。若い才能の発掘と全国への発信を目的とする。

北九州演劇フェスティバル 2014	北九州芸術劇場小劇場ほか 平成26年3月1日(土) ～16日(日)	北九州市固有の地域資源と国内外で活躍しているアーティストを結び付け、新たな舞台芸術作品や新しい地域価値の創出を目的に、『劇場⇄市街地』型の舞台芸術祭として実施する。 ①ロケーションイング ②町小屋プロジェクト ③街中リーディング ④パレー団 ⑤『劇』的フォトグラフ
ライブビューイング 「おのれナポレオン」	北九州芸術劇場中劇場 5月9日(木) 1公演	東京芸術劇場で上演される「おのれナポレオン」公演のライブビューイング(同時生中継)を実施する。 【作・演出】三谷幸喜 【出演】野田秀樹、天海祐希 ほか

(4) 提携・共催事業

事業名	場所・時期等	内容等
イキウメ「獣の柱まとめ*図書館的人生(下)」	北九州芸術劇場中劇場 6月9日(日) 1公演	身近な生活と隣り合わせに異界が現れる、スリリングな世界観を特徴とする前川知大が率いる劇団公演。 【作・演出】前川知大
ハイバイ「て」	北九州芸術劇場小劇場 6月12日(水)・13日(木) 2公演	主に引きこもりだった個人的な体験を基に“生々しいけれど笑えるコメディ”として作品づくりに取り組む岩井秀人が率いる劇団公演。 【作・演出】岩井秀人
LIVE POTSUNEN2013 「P+」	北九州芸術劇場中劇場 6月14日(金)・16日(日) 4公演	コントグループ・ラーメンズなどの活動で人気の小林賢太郎の1人芝居公演。
飛ぶ劇場 vol.34 「大砲の家族」	北九州芸術劇場小劇場 10月 5公演	北九州市を本拠地に全国に作品を発信し続ける、劇団「飛ぶ劇場」の公演。 【演出】泊篤志
マームとジプシー「未定」	北九州芸術劇場小劇場 12月13日(金) ～15日(日) 3公演	第56回岸田國土戯曲賞を受賞するなど注目を集めている藤田貴大が主宰する劇団公演。 【作・演出】藤田貴大
南河内万歳一座「未定」	北九州芸術劇場小劇場 2月 3公演	大阪を拠点に活動している、内藤裕敬が率いる劇団公演。 【作・演出】内藤裕敬
MONO「未定」	北九州芸術劇場小劇場 3月 2公演	TV番組の脚本や舞台戯曲の映画化などで注目を浴びている土田英生が率いる劇団公演。 【作・演出】土田英生

## 2 音楽文化の振興

### (1) 響ホール公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
響ホール20thシリーズ 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州	響ホール 4月20日（土）	若手音楽家の登竜門として名高い「日本音楽コンクール」の各部門の優勝者が響ホールに勢ぞろいする。 響ホール開館20周年のオープニングを飾るにふさわしい、素晴らしい演奏をお楽しみいただく。
響ホール20thシリーズ 日医工 presents 葉加瀬太郎クラシックシアターⅢ Supported by Iwatani	響ホール 5月9日（日）	TBS『情熱大陸』のエンディングテーマ「情熱大陸」「Etupirka」や、NHK連続テレビ小説『てっぺん』のオープニングテーマ「ひまわり」などの曲で知られるヴァイオリニスト、葉加瀬太郎が提案する新たなスタイルの葉加瀬版クラシックコンサート。
響ホール20thシリーズ 中村絃子 ピアノリサイタル	響ホール 6月8日（土）	デビュー以来50年を超えて、常に日本のクラシック・シーンのトップを走り続けるピアニスト・中村絃子が、3年ぶりに響ホールに帰って来る。世界を魅了する円熟のステージ。
響ホール20thシリーズ 石田純一&熊本マリ 「作曲家のラブレター」	響ホール 7月14日（日）	ショパンやシューマンら大作曲家たちのラブレターをテーマに、“情熱のピアニスト”熊本マリが名曲を奏で、“愛の伝道師”石田純一がラブストーリーを語る、愛と情熱のコンサート。
響ホール20thシリーズ Concert for KIDS ～0歳からのクラシック～	響ホール 8月25日（日）	未就学児（0才から）が親子で鑑賞できる約1時間のファミリーコンサート。楽しいお話やリズム遊びなど、子どもたちを飽きさせないだけではなく、大人にも十分聞き応えのある魅力あふれるコンサート。
響ホール20thシリーズ プラス・ヘキサゴン	響ホール 9月30日（日）	トランペット×2、ホルン、トロンボーン、チューバに機動力の高いユーフォニアムを加えた、新しいスタイルの金管アンサンブル。 2007年の結成以降、圧倒的なパワー、驚異的なテクニックで聴衆を魅了し続けている〈プラス・ヘキサゴン〉。満を持して、響ホールに登場。



北九州国際音楽祭×響ホール クリスマス・ガラ・コンサート	響ホール 12月21日(土)	市民文化賞、奨励賞受賞者を中心としたクリスマス・ガラ・コンサートを、市制50周年記念のオリジナル企画として開催。永野栄子(ピアノ)、川口さやか(ピアノ)、大西ゆか(ソプラノ)、森野由み(ソプラノ)、シュピーゲル弦楽四重奏団による贅沢なプログラム。
響ホール20thシリーズ KIRIN presents Best of Les Freres ～ベスト オブ レ・フレール～	響ホール 1月26日(日)	国内外で活躍する斎藤守也と斎藤圭土によるピアノデュオ「レ・フレール」が一台四手連弾で繰り広げる圧倒的パフォーマンス!初めて聞く方を瞬く間に魅了するピアノの新しい世界、新たな驚き!家族で楽しめるコンサートの決定版が今回は必聴のベストプログラムで登場。
響ホール20thシリーズ 仲道郁代(フォルテピアノ) with 響ホール室内合奏団～甘美なる フォルテピアノの響き	響ホール 2月23日(日)	オーセンティックさの追求をテーマとした、響ホール室内合奏団の新たなシリーズ。世界にも名を馳せるピアニスト仲道郁代をゲストに迎え、ショパンを当時のオリジナル楽器でお届けする。

## (2)地域の音楽文化育成事業

市民が身近に音楽に触れる機会を提供し、地域の音楽文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校等 随時	オーディションで選ばれた地元の優れた演奏家や地元出身の演奏家などによる訪問コンサートを行うほか、打楽器・声楽などの音楽ワークショップを小学校で行う。
ハープ研究会	響ホール 練習：月2回(40分/回)	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会を提供することを目的として実施する。
チェンバロ教室	響ホール 練習：月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会を市民に提供することを目的として実施する。

## 3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」の発行	年4回発行 / 15,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、地域文化を紹介。

芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	北九州芸術劇場プレイガイド、インフォメーション、アートライブラリー（アート&エコスペースを含む）、市民ギャラリー、ホームページ等で公演の情報提供等を行う。
芸術劇場チケットクラブ会員制度	—	公演チケットの販売促進等のため、会員を募集する。 特典：チケットの先行予約、ポイント積立てによる割引、公演情報の提供等
ひびき音楽友の会会員制度	—	音楽事業を支援する会員を募集し、様々な特典を付与することにより、地域の音楽愛好者の拡大、地域の音楽文化の向上に寄与する。 特典：チケットの割引購入、チケットの先行予約、公演情報の提供等

#### 4 地域文化振興事業

##### (1) 公演事業

市民が優れた芸術文化に接する機会や、市民の文化活動の発表の場を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第43回北九州市ファミリー劇場—角笛シルエット劇場—	各市民会館・北九州芸術劇場大ホール 5月21日（火） ～28日（火） 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。
北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月7日（日）	市内及び近郊の少年少女合唱団、約10団体の出演による合唱祭。
合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月9日（日）	市制15周年を記念して、日本を代表する音楽家、團伊玖磨の作曲と北九州市にゆかりの深い劇作家、栗原一登の作詞で作られた“ふるさと讃歌”合唱組曲「北九州」を、九州交響楽団の演奏と300人を超える市民大合唱で雄大に歌いつぐ。
レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月2日（日）	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体約1,000人による合唱技術向上と相互の交流を図る合唱の祭典。
人形浄瑠璃「文楽」公演	戸畑市民会館大ホール 3月6日（木） 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」の公演。

※ 参 考

事業名	場所・時期等	内容等
2013北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月6日（日）～ 11月23日（土・祝）	およそ1ヶ月にわたって開催されるクラシック音楽の祭典。 市制50周年を記念したスペシャルコンサートも実施。

(2) 育成事業

ジュニアオーケストラ、少年少女合唱団の運営等を実施し、青少年の育成を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習 月3回 日曜日</li> <li>・第31回定期演奏会 北九州ソレイユホール 9月1日（日）</li> <li>・ジュニアオーケストラ・フェスティバル2013in NIIGATA 新潟市民芸術文化会館 8月18日（日）</li> <li>・第17回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月30日（日）</li> </ul>	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情操豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。特に今年度は、新潟で開催予定の「ジュニアオーケストラ・フェスティバル」に参加し、全国の公立ジュニアオーケストラの相互の交流を深める。
北九州市少年少女合唱団育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習 毎週土曜日</li> <li>・第39回定期演奏会 響ホール 12月15日（日）</li> </ul>	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。
子どもたちのためのレクチャーコンサート	響ホール 1月19日（日）	ヴァイオリンの名器ストラディヴァリウスを使った、渡辺玲子さん（ヴァイオリン）、江口玲さん（ピアノ）による、トークを交えたコンサート。北九州市ジュニアオーケストラも出演。

5 財団音楽事業活性化プロジェクトの推進

財団音楽事業を活性化するため、以下の事業を展開する。

(1) 響ホール発信事業

響ホールからの発信を目的に、響ホールでの録音やCD化の誘致に係る調査などを行う。

(2) 音楽ジャンルの拡大・会場等の多様化事業

音楽事業として手掛けるジャンルを拡大するとともに、企画内容に見合った会場での事業を実施するなど、事業の多様化を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
吉田兄弟コンサート	戸畑市民会館大ホール 9月21日(土)	伝統的和楽器の津軽三味線の演奏にとどまらず、現代的アレンジやジャンルにとらわれない演奏を広く国内外に披露し続けている吉田兄弟による迫力のステージ。 市制50周年を記念する本公演は、市民文化奨励賞受賞の山崎空山(尺八)とのコラボも実施。
高嶋ちさ子 ヴァイオリン・コンサート(仮称)	戸畑市民会館大ホール 2月15日(土)	テレビなどでも活躍する高嶋ちさ子(ヴァイオリン)によるコンサートで、クラシックの初心者にも楽しく分かりやすい音楽会を開催。

### (3) 事業実施形態の多様化事業(共催事業)

マスコミや他ホール等との事業連携のあり方を探る。

事業名	場所・時期等	内容等
第67回全日本学生音楽コンクール北九州大会 予選、本選、受賞記念演奏会	響ホール 予選：9月14日(土)～ 16日(月)、21日 (土)、22日(日) 本選：10月25日(金) ～27日(日) 記念演奏会：1月5日(日)	毎日新聞社と連携し、「第66回全日本学生音楽コンクール北九州大会」を実施する。 また、本選の1～3位入賞者が一堂に会する受賞記念演奏会を開催。将来性豊かな30人の学生たちが演奏を披露する。
東京オペラシティ リサイタル シリーズ B→C(ビートゥーシー) 田中香織クラリネットリサイタル	響ホール 11月2日(土)	日本音楽コンクール優勝をはじめ、海外でも入賞歴のある実力派。現在バーゼルを中心にヨーロッパで活躍している彼女が贈るB→Cは、バッハ、ブラームス、ドビュッシー、プーレーズなど、バラエティ豊かなプログラムでクラリネットの魅力を最大限にお伝えする。

## II 芸術文化施設の管理

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場 芸術文化情報センター(北九州芸術劇場プレイガイド、 インフォメーション、市民ギャラリー、アトライブラリー)	平成21年4月1日 から平成26年3月 31日まで (指定管理)
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1～8、会議室1～3	

### Ⅲ 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

#### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要
大門木町線道路改築工事	大手町遺跡	発掘	700	小倉城下町跡
室町大門線道路改築工事	大門遺跡	発掘	1,000	小倉城下町跡
城野駅南口線外1線改築工事	城野遺跡	発掘 整理	3,070	集落跡
中貫長野1号線道路改築事業	冷水遺跡	発掘	1,700	集落跡
長行田町線（長尾小学校入口交差点）交通安全事業	祇園町遺跡 郷屋遺跡	発掘	1,200	集落跡
（仮称）今仲団地公営住宅建設工事	守恒遺跡	発掘	1,200	集落跡
高野地区ほ場整備工事	未定	発掘	3,000	集落跡
城野駅北土地区画整理事業	三郎丸遺跡第3地点	発掘 整理	6,676	集落跡
新図書館建設	北方遺跡	発掘	1,494	集落跡
9号線（高野工区）道路改築事業	祇園町遺跡	発掘	1,600	集落跡
戸建て住宅建築（重住二丁目）	重住遺跡	発掘	106	集落跡
宅地造成（長尾六丁目）	上ノ原遺跡第2地点	整理	0	集落跡
賃貸アパート新築（下石田一丁目）	下石田中尾遺跡	整理	0	集落跡
集合住宅建設（東貫一丁目）	潤崎遺跡第10地点	整理	0	集落跡
中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業	山田遺跡4区	整理	0	集落跡
サンディエゴ永野V建設	瀬板遺跡第2地点	整理	0	集落跡
新社屋建設（京町三丁目）	京町遺跡第10地点	整理	0	小倉城下町跡
菜園場窯横斜面崩落復旧工事	愛宕山横穴群	整理	0	墓地
紫川水系東谷川河川改修事業	加用遺跡第2地点	整理	0	集落跡

宅地造成（蜷田若園三丁目）	水町遺跡第4地点		整理	○	集落跡
マンション建設（北方二丁目）	北方遺跡第13次調査		整理	○	集落跡
宅地造成（湯川新町一丁目）	水町遺跡第5地点		整理	○	集落跡
店舗・事務所建設（船場町）	成願寺跡		整理	○	小倉城下町跡
宅地造成工事	重住遺跡		整理	○	集落跡
小倉魚町3丁目複合商業施設開発事業	魚町遺跡1区・2区		整理	○	小倉城下町跡
（仮称）BH小倉京町新築工事	京町遺跡第9地点		整理	○	小倉城下町跡
合 計		発掘 11件	整理 17件	21,746	

2 埋蔵文化財調査報告書の刊行  
愛宕山横穴群など 全20冊・17事業

3 埋蔵文化財に関する調査研究  
年報及び研究紀要の発刊

4 埋蔵文化財に関する普及活動  
埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	時期・場所等	内容等
発掘体験	時期・場所未定	遺跡から発見された住居跡や貯蔵穴、柱穴などを移植ごてなどで掘ってもらう。学芸員が土の色の見分け方や、土器などの遺物の見分け方を解説する。出土品の用途や時代判定の説明も行う。
現地説明会	時期・場所未定	話題性の高い遺跡において、発見された遺構や出土した遺物を、市民を対象に、現地で学芸員が解説しながら見学していただく。
遺跡発掘報告会	平成26年3月上旬 場所未定	平成25年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
速報展	年3回	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。

5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで

#### IV 地域文化の情報提供

##### 1 新情報誌『Cu1Cu1』の刊行事業

昭和53年2月10日に創刊され、通算321号（平成25年3月発行）を発行した「ひろば北九州」の廃刊を受け、新たに文化情報誌「かるかる」と合体した新情報誌『Cu1Cu1』を4月に創刊する。これまで「ひろば北九州」に掲載されてきた文化的な読物を一部継承しつつ、催事案内に加え、演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画など芸術文化・社会教育施設にまつわる記事情報を提供してゆく。

新情報誌『Cu1Cu1』は毎月1回定期刊行し、これまでの購読会員制度を廃止して、フリーペーパーとする。また、幅広い層へ情報発信するために、ホームページや電子書籍などのデジタルコンテンツも活用することで、広域かつ世代間を超えた情報発信を行う。

新情報誌『Cu1Cu1』は、劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR各駅など合計約320ヶ所に設置し、無料配布する。

事業名	時期・部数等	内容等
新情報誌『Cu1Cu1』の刊行	毎月発行 / 8,000部	文化施設での催事案内に加え、演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事を市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、パソコン用ホームページや電子書籍としても読める体裁とする。

##### 2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、「北九州市史」（全10巻）、「川が変えたまち」「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続 海峡の風」等、北九州市に関する各種書籍を当財団及び市内の書店等で販売する。